

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス どんこの風2

公表日 3月31日

利用児童数 20名

回収数 14名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14					活動によって、場面展開や設定を行い使い分けてます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	12	1		1	必要であれば基準に合わせた配置が必要だと思います。	各クラスに理学療法士、作業療法士、保育士など資格をもった職員が連携し対応しています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障がい特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12			2	利用回数が少ないので分からない。	段差や滑りやすい場所など事前に声をしたり、お子様にに応じてわかりやすく配慮します。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13			1		机上での活動や集団運動が出来る空間遊べる場所などを分けて設定しています。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14					活動に応じて理学療法士、作業療法士、保育士など専門的支援を行っています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14					主に、集団運動（FT）、作業活動（バイト）、個別（SST）事業所外活動などを行っています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14					様々なニーズを受け取り、保護者様が受け止められるような計画を作成して説明できるように心がけています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13	1			子どもの成績が悪いから出来れば勉強まで教えてほしい。	日頃お子様が持ち帰っている宿題でわからないときがある場合はお子様と一緒にする場合があります。ラインで平日の様子が送れたらと思っております。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14					個別支援計画を基に支援を行っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12			2		お子様の状況に合わせて、無理をせず落ち着いて過ごせる活動を提供しています。また、事業所内外で様々な活動が出来るように計画を立てています。
保護者 への 説明等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	1	2	4		夏祭りのイベントなどで法人内の未就学児が参加します。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14					丁寧な説明を心がけていますが、分からないことがありましたらその都度ご連絡をいただきますようお願いいたします。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12	1		1		定期的に行う個別面談で説明しています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	1		1		今後、保護者会などでお伝えできればと考えております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	13	1				必要の際は、ラインや電話などでお子様の状況や課題についてお知らせしています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14					定期的に個別面談をしています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13			1		お子様のニーズや希望に出来るだけ寄り添うように心がけて支援をしています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13			1		夏祭りのイベントは、保護者やきょうだいの児と一緒に参加できます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14					保護者様への説明や迅速な対応を行う体制を職員間で共通理解しておきます。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14					お子様や保護者様と定期的に個別面談を行っています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14					次月の行事予定や連絡事項などのお知らせを配布しています。年度末に自己評価の結果をホームページに掲載しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14					契約時に同意書を提出していただいています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11			3		それぞれの項目をマニュアル化して事業所内研修（ロールプレイ）をしています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9			5		年間計画を組んでいます。防災センター行き地震火災避難、消火器の使い方などを体験します。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12			2		職員研修や職員会議などで職員間の共通理解を深めています。今後、個別面談などでお伝えしていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10		1	3	早く連絡が欲しかった。その後の対応は問題なかった。	迅速に連絡説明が行えるように職員間で共通理解を徹底していきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	14				すごく楽しんでいます。「行きたくない」と言われたことがないです。	室内をパーティションで仕切ったり個室を使用したりすることで安心して過ごせる空間を設定しています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14					お子様が興味のあるものや個々に応じて楽しめる活動を行っています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	14					ありがとうございます。支援の励みになります。保護者様から出た意見をご参考に対応していきたいと思います。